

百手祭り

1月25日、神埼町横武地区の乙竜神社で神埼市重要無形民俗文化財に指定されている「百手祭り」が行われました。

この祭りは、「大的」「紙的」「菱的」の3種類の的に、一人5本の矢を放ち、その年の家内安全・豊作祈願・健康などを占います。矢が大的に当たると「何かいいことがある」、紙的に当たると「家族の運がよい」、菱的に当たると「豊作」といわれるため、的に当たる度に歓声が上がっていました。

大的の鬼も見事に射ち落とされ、本年も菱的に多く矢が当たりました。豊作が期待される結果となりました。



姉の七福神



2月1日、千代田町姉地区に伝わる「姉の七福神」が行われました。

この行事は、住民でつくる保存会（永沼彰会長）を中心に、三百年以上続いています。

七福神は、宰領人を先導に、大黒天、福祿寿（年徳）、布袋恵比寿、毘沙門天（じい）、寿老人（ばあ）、弁財天（よめ）と続き、地区内の各家をまわり、家内安全、五穀豊穡を祈願する口上を述べ、お謡いを披露しました。

身を清める 水かけまつい

2月8日、千代田町大島地区の伝統行事「水かけまつい」が行われました。

この祭りは、英彦山神社に参拝する前に、身を清める儀式として、二百年以上前から続いているものです。

日が暮れ始めた午後5時半頃、締め込みひとつの若者たちが、ふた手に分かれてクレークの水をバケツに汲んで水かけを開始。集まった地区の人たちの掛け声や声援の中で、地区民の五穀豊穡や無病息災を祈願しました。



消防ポンプ・積載車を更新

神埼市消防団に新たに配備された可搬小型動力ポンプ4台、小型動力ポンプ積載車1台の入魂式が、1月18日、榎田宮で行われました。

式典では、市長をはじめ消防団や地区役員などの関係者ら約100人が出席し、安全を祈願しました。

配備された地区の区長からは、感謝の言葉が述べられ、また、団からは、「災害等の有事の際に機能を十分発揮できるよう点検整備を行います。」と誓いの言葉が述べられました。

導入された消防ポンプとポンプ積載車は、次のとおりです。



- 【可搬小型動力ポンプ】
 - 第4分団第2部 本告牟田5地区）
 - 第5分団第4部 快樂、渡瀬）
 - 第7分団第5部 下西、仁戸田）
 - 第8分団第2部 広滝東、広滝西、広滝下）
- 【小型動力ポンプ積載車】
 - 第8分団第2部 広滝東、広滝西、広滝下）

春の訪れ

3月下旬ごろ、宝珠寺（神埼町小淵）のシダレザクラが見ごろになります。

また、3月21日・22日には、菜の花マーチが行われます。

《当日参加可能》
自然と親しみながら歴史や文化に触れ、春の訪れを感じてみませんか。



◎問い合わせ先
神埼市役所 商工観光課
☎ 37-0107



市のうごき

●人口 33,711人 (対前月 -35人)
(男/16,103人、女/17,608人)

●世帯数 11,050世帯 (対前月 +12世帯)

平成21年1月末日現在